

特別会計

多額の不納欠損は
どのような内容か

国保
会計

問 164万円と多額だが、どのような内容の不納欠損か。
答 生活保護者や課税者が亡くなって相続権のある方が相続を受けられないなどの理由で不納欠損となりました。

納税に公平性を欠かないように相続関係者や金融機関の調査、財産の差し押さえ、公売など今までどおりの徴収もきちんとやりながら対応しています。

特定検診業務で
対象者の関心は

国保
会計

問 自分の体は自分で管理し、進んで検診を受け、早期発見が大切ですが、対象者の関心はどうだったか。
答 受診率目標30割に対して実績は41割でした。

24人に対して事後指導を実施しています。今後も医療費抑制と健康増進のために特定検診を進めていきます。



昨年5月に実施された特定健康診査

耐用年数の長い
メーカーはないか

水道
会計

問 メーカー取り替え工事が毎年計上されているが、メーカーによって耐用年数の長いものはないか。
答 どのメーカーの製品でも耐用年数は、計量法で8年と定められています。

このため、定期的に取り替え工事を進めています。

外来の待ち時間
短縮できないか

病院
会計

問 病床利用率が昨年より改善し

住民の安全・安心のための
教育・医療・福祉施設の老
朽化に対応する準備に。

答 積み立ての考え方は類似団体から見た場合、それぞれの町村の標準財政規模に対する基金の割合が19年度では33割程度でした。

本町は23割と比較してもまだ10ポイントほど低い状態です。特に本町には築後35年から40年の施設があり、老朽化を考えると一定の財源を確保しながら改善計画を立てて整備していかねばならないことから長期的な展望に立って基金を積み立てています。

9月定例会

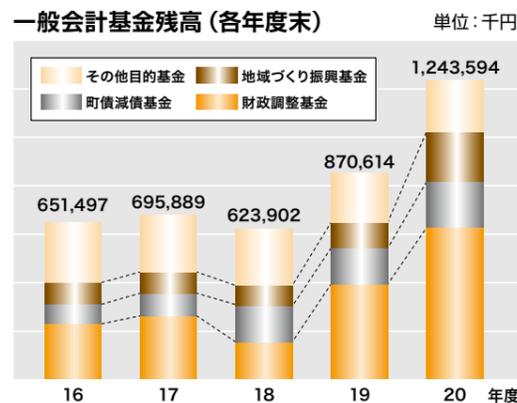
輝くふるさと
常任委員会
質疑



経済不況の今こそ、基金積み
立てよりも、事業実施で景気
対策すべきではないか。

問 今年度設置した公共施設等整備基金に1億5千万円補正をして、年度内3回目の積み立てで3億5千万円になる。
答 6月には、町債減債基金に1億円を積み立てしているが、現在の基金残高はいくらか。

16億4千万円です。
問 今世界的にも経済不況、国・県でも同じようなときに、町は積み立てでも大事だが町民も一番苦しむときにソフト事業とかハード事業など手だてをすべきではないか。



問 公共施設の整備基金だけで3億5千万円ほどになりますか、何の施設を整備するのか、計画を明らかにすべきではないか。
答 教育・医療・福祉施設など様々な課題があるわけですが、具体的には少し時間をいただきたい。
問 今回の補正予算は、中・長期的なものに視点がいついていて、少額のみ雇用対策に予算化している。もっと一次産業や住民に直結したものに予算を向けるべきでないか。
答 8月の臨時議会で地域活性化・経済危機対策臨時交付金1億6千万円による経済対策事業を予算化しました。現在2回目の事業を取りまとめています。
問 国では、歴史的な政権交代があり、新たな与党は国の補正予算凍結を発表しているが、本町には影響がないか精査しているか。
答 国の補正予算凍結に伴う影響については、現在、生活関連の臨時交付金事業を既に執行しており、地域活性化臨時交付金事業は、8月に半分提案し、残りの内示を待っている状況です。まだ、情勢が変わってきたという情報はいただいていません。

賛成討論

高宮一明 議員

一般会計歳入歳出決算及び6件の特別会計決算について、賛成します。

平成20年度は、鈴木町長が予算編成から執行まで手がけた最初の年度でした。ところが社会情勢が年度後半に一変し、原油の高騰に加え、世界規模の金融危機により消費や雇用など日本経済に深刻な影響を及ぼしました。

この状況下で、国の経済対策に呼応し全15事業、総額3億2千万円の大型補正予算を編成し、町内経済の活性化と雇用対策に力強く取り組みました。福祉の面でも、ぬくもり助成事業の継続実施や定額給付金、子育て応援手当の早期支給に他町村に先駆けて取り組み実現させました。

また、新たな定住者への奨励金支給など、定住化促進事業を制度化し交付実績が出ており今後の受け入れも期待するところです。

自立の町づくりに欠かせない行財政改革については、起債残高の抑制や職員数の適正化により借金は減少し貯金も予想できなかったほど回復、その結果、財政の健全化が指標に反映し評価できるものです。今後も財政健全化に一層取り組まれるよう期待します。



臨時議会 8月11日

◆一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ2億1354万円を追加し、歳入歳出予算総額を50億201万円としました。

歳入の主なものは
・地域活性化・経済危機対策臨時交付金 1億5922万円
・教育費国庫補助金 5050万円

◆歳出の主なものは

・橋場田子・元町地区用排水路整備工事 4700万円
・消防団被服費 650万円
・水槽付ポンプ自動車(分署) 4000万円
・学校情報通信環境整備(テレビ・パソコン等) 8020万円

◆農業委員会委員の改選に当たり、次の方々を議会推薦委員に選出しました。

亀山 勇子さん(54歳・星野)
今待ひな子さん(49歳・寺田)
市村 和子さん(44歳・五日市)